

1 平成30年9月台風24号に対する対応について

- (1) 同報無線による広報について以下伺う。
 - ① 平成30年10月1日午前7時00分に市内全小中学校の休校の放送時、登校を始めていた小中学生がいたことに対する見解を伺う。
 - ② 平成30年10月3日午後5時46分の放送において、「停電は本日中に復旧見込みです。ご不便をお掛けしました。」とあったが、市内には翌日も停電復旧していない地域があったことに対する見解を伺う。
- (2) 同報無線といわたホットラインとの関係をどのように考えているのか伺う。
- (3) いわたホットラインの受信機器としてのスマートフォンの災害時の電源について伺う。
- (4) 指定緊急避難場所について
 - ① 指定緊急避難場所の開設及び閉鎖は誰がどのような状態を確認して決定しているのか伺う。
 - ② 停電時において住民のために指定緊急避難場所が開設されなかった理由を伺う。
 - ③ 指定緊急避難場所における公助の範囲を伺う。
 - ④ 指定緊急避難場所に指定されている小中学校にて避難生活をしようとするとき、指定緊急避難場所には食料等の備蓄がない事の広報が不十分と考えるが見解を伺う。

2 保育園・こども園について

(1) 保育園・こども園における待機児童数について

- ① 磐田市は待機児童数がゼロと公表しているが、現実には希望する保育園・こども園に入れない状態と聞く。待機児童の実際の人数と見解を伺う。
- ② 保育園・こども園の入園における入園調整とは何をするのかを伺う。
- ③ 磐田市内の民間保育園に、市外に居住する子供が入園して定員を満たしているため、遠隔地の保育園を勧められる事例がある。この事例に対する見解を伺う。

3 買い物難民対策

- (1) 近くに生活必需品を扱う店舗が無く困っているような、買い物難民に対する、公設の移動スーパーマーケット事業の必要性について見解を伺う。
- (2) 「にこっと」内の食品の自動販売機設置の背景と契約形態を伺う。
- (3) 交流センター内での食品等の販売の可能性を伺う。
- (4) 指定管理施設内での食品等の販売の可能性を伺う。

4 市長入院中の職務代理者の未設置について

- (1) 「連絡が取れる状況にあるため職務代理者を置かない」と平成30年10月25日の報道機関あてに発表があったが、職務代理者を置かない理由として法的に有効なのか伺う。
- (2) 市長入院中の職務代理者未設置の状態が公知になっている状態下での市長名で行われた法律行為の有効性を伺う。

5 役員のなり手不足について

- (1) 各種団体の役員（会長含め）のなり手不足に対して見解を伺う。
- (2) 各種団体の役員が地域づくり協議会の各部会の役員も兼ねる事となっている現状があるため、各種団体の役員を受けてもらえない実態があることについて見解を伺う。
- (3) 各種事業を開催するにも人手が必要であり、ボランティアが集まらなければ、自治会に依頼しボランティアの動員をしているのが実情となっている。見解を伺う。
- (4) 地域づくり協議会の役員が、自治会長他自治会の役員と自治会長他自治会役員のOBが主体となっている実情をどのように考えているのか見解を伺う。

6 今回の入札妨害事案に係るコンプライアンスとガバナンスについて

- (1) 今回の事件を通じて、コンプライアンス研修の見直しの予定を伺う。
- (2) 今後の市のあり方として、ガバナンスの検証をどのようにするのか伺う。
- (3) 議会に設置される予定の今回の事件の検証のための調査組織に対して市が行う予定の今回事件に対する第三者委員会の調査との連携協力の予定について伺う。
- (4) 今回事件に対する市の第三者委員会の構成を伺う。